## Unity ボイスメール統合での Call Manager と Avaya S8700/G650 間の Q.SIG PRI トランクの 設定

### 内容

概要

前提条件

要件

<u>使用するコンポーネント</u>

表記法

テストの設定

テスト トポロジ

シスコのシステムと Avaya IP-PBX システム間の相互運用性

Avava S8700/G650 IP-PBX システムでの手順

Cisco Call Manager での手順

Cisco 3745 の設定

シスコのシステムと Avaya IP-PBX システム間の相互運用性についてテスト済みの機能

<u>シスコと Avaya の IP フォンをサポートするための Cisco Unity ボイス メールの統合</u>

Cisco Call Manager への Cisco Unity の追加

テスト済みの Cisco Unity ボイス メールの機能

関連情報

#### 概要

このドキュメントの目的は、Cisco Call ManagerとAvaya S8700/G650の間にQ.SIG PRIトランクを設定する手順をシスコとビジネスパートナーに提供することです。また、Cisco Call ManagerプラットフォームでCisco UnityをIP電話に接続しますこれは、IP-PBX の相互運用性とボイス メールの統合が必要な状況では特に重要です。Avaya の設定画面キャプチャは、標準のエミュレーション ツールで作成されました。代わりに、Avaya S8700/G650の設定タスクにAvaya Site Administration(ASA)ツールを使用することもできます。どちらの場合も出力表示は同じです。この IP-PBX の相互運用性とボイス メールの統合に関するドキュメントの目的は、外部利用に置かれています。

## 前提条件

#### <u>要件</u>

このドキュメントに特有の要件はありません。

#### <u>使用するコンポーネント</u>

このドキュメントの情報は、次のソフトウェアとハードウェアのバージョンに基づいています。

- 使用されているAvaya IP-PBXシステムは、Avaya Communication Manager 2.0を実行する Avaya S8700/G650です。Q.SIGフィーチャセットは、このソフトウェアバージョンで標準で 提供されています。
- このドキュメントで使用する Avaya IP フォンは Phone Firmware バージョン 2.01 を実行している 4610SW と 4620 です。
- Cisco IOS®バージョン12.2.15ZJ3を実行するNM-HDVモジュールを使用して3745 Media Gateway Control Protocol(MGCP)ゲートウェイを制御するために、Cisco Call Manager 4.1.(2)が使用されました。また、Cisco IOS®バージョン12.3.8.T5でもテストがががでテストをを実行されました。
- 4.0(4) SR1 を実行している Cisco Unity を使用してボイス メールの統合のテストを行いました。

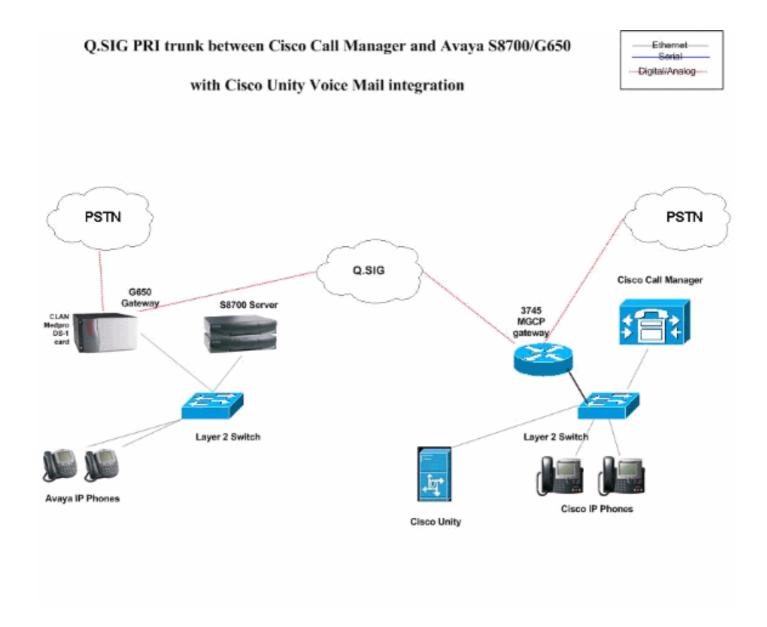
このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されました。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、初期(デフォルト)設定の状態から起動しています。対象のネットワークが実稼働中である場合には、どのようなコマンドについても、その潜在的な影響について確実に理解しておく必要があります。

#### 表記法

ドキュメント表記の詳細は、『シスコ テクニカル ティップスの表記法』を参照してください。

## テストの設定

## テスト トポロジ



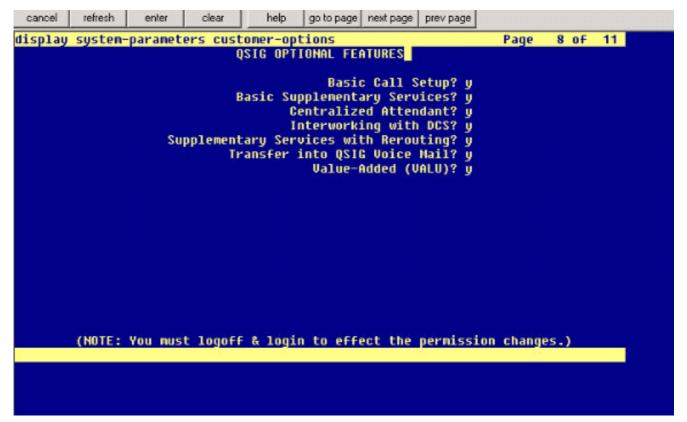
## シスコのシステムと Avaya IP-PBX システム間の相互運用性

次のセクションでは、Avaya Communication Manager 2.0 を実行している Avaya S8700/G650 と、Call Manager version 4.1(2) を実行し、Avaya S8700/G650 への物理的な ISDN PRI 接続を提供する Cisco 3745 MGCP デバイスを搭載した Cisco Call Manager プラットフォーム間での Q.SIGトランクの設定に役立つ手順とスクリーン キャプチャを提供します。

#### <u>Avaya S8700/G650 IP-PBX システムでの手順</u>

次のステップを実行します。

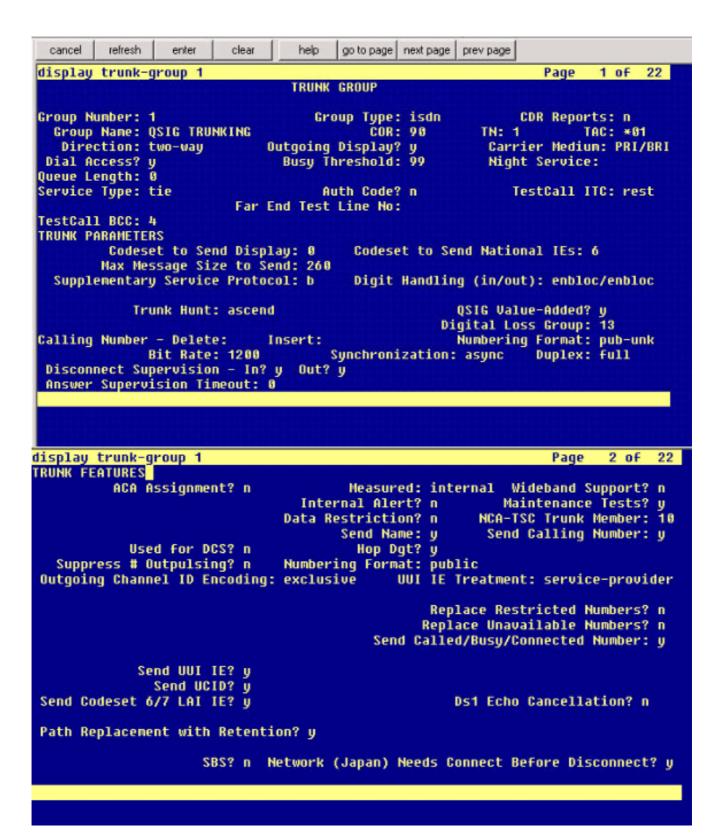
1. S8700 サーバにログインします。display system-parameters customer コマンドを実行し、S8700 サーバ上で必要なすべての Q.SIG 機能が有効になっていることを確認します。



2. Q.SIG PRI 用に DS-1 カードを設定します。



3. トランク グループを設定します。add trunk-group # と入力します。ここで、# は必要なトランクです。次にトランク設定に関する 3 つのスクリーン キャプチャを示します。トランク グループが作成されたら、23 個の DS0 チャネルをグループに追加します。次に、ポート割り当ての例を示します。01A0901 は、ゲートウェイ番号 1、キャビネット A、スロット番号 9、DS チャネル番号グループ 1 を意味します。



```
display trunk-group 1
                                                                          6 of 22
                                                                  Page
                                  TRUNK GROUP
                                       Administered Members (min/max):
                                                                          1/23
GROUP HEMBER ASSIGNMENTS
                                           Total Administered Hembers:
                                                                          23
               Code Sfx Name
       Port
                                     Night
                                                      Sig Grp
  1: 8188981
              TN464
                     G
  2: 01A0902
              TN464
                     G
  3: 01A0903
              TN464
                     G
  4: 01A0904
              TN464
                     G
  5: 01A0905
              TN464
                     G
  6: 81A8986
              TN464
                     G
  7: 01A0907
              TN464
                     G
  8: 01A0908
              TN464
  9: 01A0909
              TN464
 10: 01A0910
              TN464
              TN464
 11: 01A0911
 12: 01A0912
              TN464 G
 13: 81A8913
              TN464
                     G
 14: 81A8914
              TN464
                     G
 15: 01A0915
              TN464
```

4. シグナリング グループを追加し、前に作成したトランク グループを示します。

```
display signaling-group 1

SIGNALING GROUP

Group Number: 1 Group Type: isdn-pri
Associated Signaling? y Max number of NCA TSC: 10
Primary D-Channel: 01A0924 Max number of CA TSC: 10
Trunk Group for NCA TSC: 1

Trunk Group for Channel Selection: 1 X-Mobility/Wireless Type: NONE
Supplementary Service Protocol: b Network Call Transfer? n

Command:
```

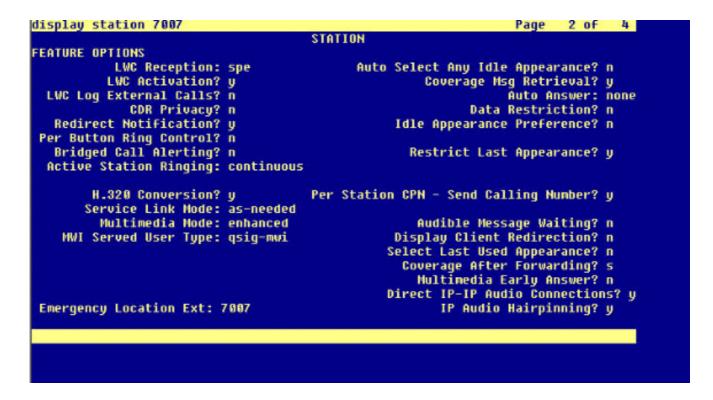
5. ループ パターンを追加し、シグナリング グループを示します。この例では、ルート パターン 4 がステップ 4 で作成したシグナリング グループ番号 1 を示しています。

S	11	ay	ro	ut	e-p	atte	rn 4									Page	1 of	3
							Pat	tern I	Number	1: 4				isdn	test			
												cure :	SIP?	n				
			FR	L	NPF			Toll			rted							IXC
	No	0				Mrk	Lmt	List		Digi	ts						QSIG	
									Dgts								Intw	
1:	1		0		408		4										n	user
2:																	n	user
3:																	n	user
4: 5: 6:																	n	user
5:																	n	user
6:																	n	user
	E	BCC	V	AL	UE	TSC	CA-	TSC	ITC	BCIE	Servi	ce/Fe	aturo	e BANI	No.	Numbe	ring	LAR
	8	1	2	3	4 4	1	Req	uest								Forma		
														St	baddr			
1:	y.	y	y .	y .	y r	ı y	as-	neede	d rest	E .						pub-u	ink	none
2:	y	y	y	y	у г	ı n			rest	E						To an above the		none
3:	y	ÿ	y	y	у г	n n			rest	E								none
4:	Ų.	y	ÿ.	Ų.	ýг	n n			rest	Ė.								none
5:	Ų.	y.	ÿ.	Ų.	ýг	n n			rest	E								none
	т.	u	ъ.	Ū.	U T	n n			rest									none

6. エントリを AAA テーブルに追加し、作成したルート パターンを使用してコールをルーティングします。この例では、Cisco IP Phone 内線番号 4XXX へのコールは 4 で始まる AAA テーブル エントリを使用します。次にこの 4 がパターン番号 4 を示します。

lay aar analysis 4		AP DI	GIT ANALY	CIS TOR	F	Page	1 of	2
		mn D1	ori miner.	JIS INDI		Percent Fo	111:	2
Dialed	Total		Route	Ca11	Node	ANI		
String	Min	Max	Pattern	Type	Nun	Reqd		
4	4	4	20	aar		y		
4	7	7	999	aar		n		
4001	4	4	4	aar		y		
4008	4	4	4	aar		y		
4015	4	4	4	aar		n		
44	4	4	4	aar		y		
5 5	4	4	10	aar		n		
5	7	7	999	aar		n		
5001	4	4	25	aar		n		
5050	4	4	10	aar		n		
555	7	7	4	aar		n		
7	7	7	999	aar		n		
70007950	8	8	45	aar		n		
8	7	7	999	aar		n		
88001	5	5	65	aar		n		

7. 各 IP フォンで発信者 ID が有効になっており、発信者名を送信することを確認します。



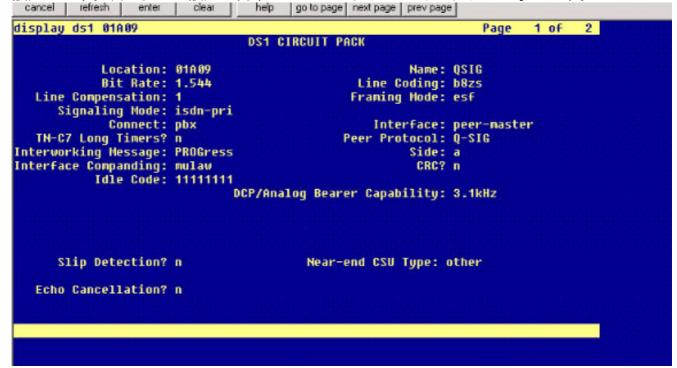
#### <u>Cisco Call Manager での手順</u>

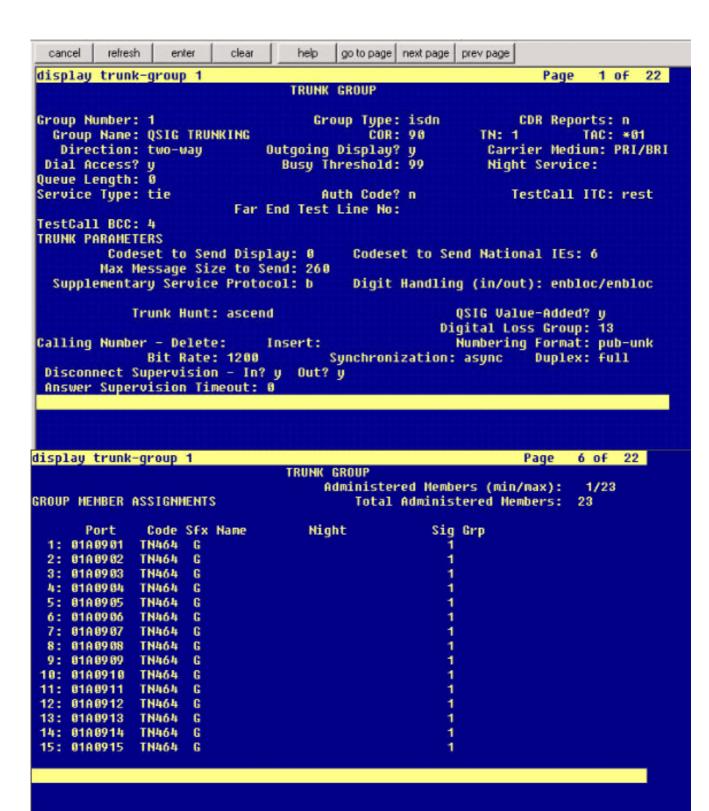
次のステップを実行します。

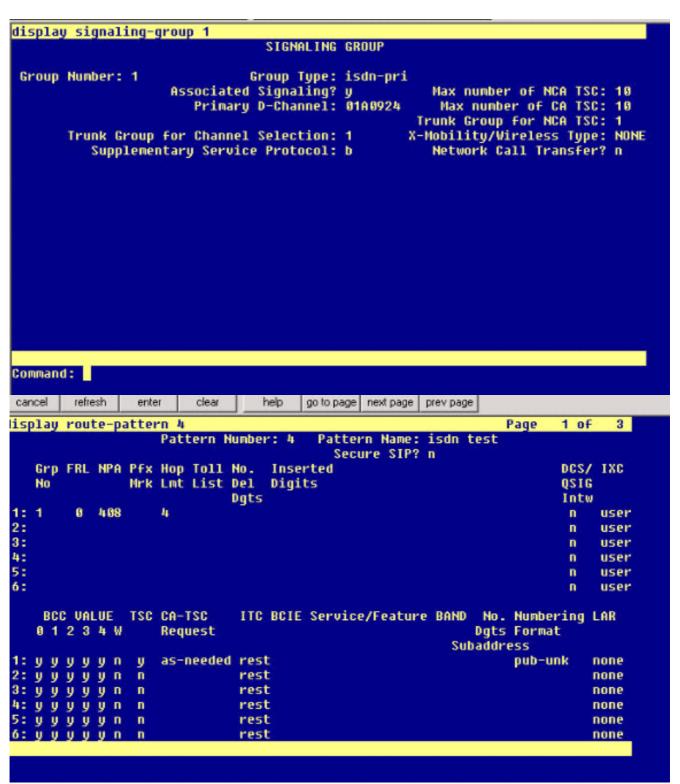
1. [Service parameters] で、いかなる問題(ヘア ピンなど)も回避するように [Start Path Replacement Minimum] と [Start Path Replacement Maximum] の時間値が適切に設定されていることを確認します。次に、Q.SIG のサービス パラメータの設定に関する 2 つのスクリーン キャプチャを示します。

Clusterwide P	arameters (Feature - Path Replacem	ent)
Parameter Name	Parameter Value	Suggested Value
Path Replacement Enabled*	True	False
Path Replacement on Tromboned Calls*	True	True
Start Path Replacement Minimum Delay Time (sec)*	5	0
Start Path Replacement Maximum Delay Time (sec)*	10	0
Path Replacement T1 Timer (sec)	30	30
Path Replacement T2 Timer (sec)	15	15

Start Path Replacement Minimum Delay Time (sec)*	5	0
Start Path Replacement Maximum Delay Time (sec)*	10	0
Path Replacement T1 Timer (sec)	30	30
Path Replacement T2 Timer (sec)	15	15
Path Replacement PINX Id	4444	
Path Replacement Calling Search Space	< None >	



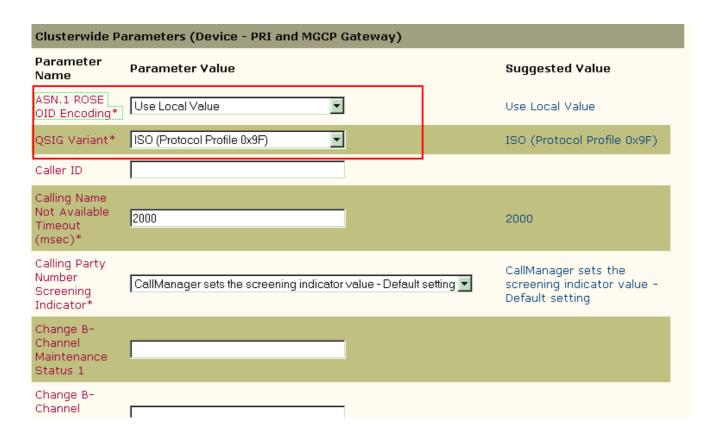




3. 最後のステップとして、Cisco Call Manager のピックアップ グループを作成し、PBX へのパス プロポーザル内線番号を指定します。コール ピックアップ番号が [Path PINX Replacement ID] サービス パラメータ(ステップ 1 を参照)に入力されていることも確認します。 また、Avaya システムでは、ピックアップ グループにルーティングするにはルートパターンも必要です。

	н	нк рт	GIT ANALYS	212 IHRI	LE	Dawson	t Full:	2
Dialed	Tot	al	Route	Call	Node	ANI		
String	Min	Max	Pattern	Type	Nun	Reqd		
4	4	4	20	aar		y		
4	7	7	999	aar		n		
4001	4	4	4	aar		у		
4008	4	4	4	aar		ÿ		
4015	4	4	4	aar		n		
44	4	4	4	aar		y		
5	4	4	10	aar		n		
5	7	7	999	aar		n		
5001	4	4	25	aar		n		
5050	4	4	10	aar		n		
555	7	7	4	aar		n		
7	7	7	999	aar		n		
70007950	8	8	45	aar		n		
8	7	7	999	aar		n		
88991	5	5	65	aar		n		

注:これらの2つのクラスタ全体のパラメータ (Device - PRIおよびMGCP Gateway ) ([Cisco CallManager Service Parameters](Advanced)が、PBXのQ.SIG設定と一致 していることを確認してください。すべての PBX トランクが Cisco CallManager のこれら のパラメータとまったく同じに設定されている必要があります。[ASN.1 ROSE OID Encoding]:このパラメータで、遠隔操作サービス要素(ROSE)の Invoke Object ID(OID)のエンコード方法を指定します。 シスコのサポート エンジニアによる特別な指 示がない限り、このパラメータはデフォルト値のままにしてください。これらは必須フィー ルドで、デフォルトは [Use Local Value] です。次に、このパラメータの有効な値を示しま す。[Use Local Value] は、ほとんどのテレフォニー システムでサポートされており、Q.SIG バリアント サービス パラメータが [ISO (Protocol Profile 0x9F)] に設定されている場合に使 用する必要があります。[Use Global Value (ISO)] は、接続されている PBX が [Use Local Value] をサポートしていない場合にのみ使用します。[Use Global Value (ECMA)] は、 Q.SIG バリアント サービス パラメータが [ECMA (Protocol Profile 0x91)] に設定されている 場合に使用する必要があります。[Q.SIG Variant]:このパラメータで、トランクが Q.SIG に 設定されている場合にアウトバウンド Q.SIG ファシリティ情報の要素で送信されるプロト コル プロファイルを指定します。シスコのサポート エンジニアによる特別な指示がない限 り、このパラメータはデフォルト値のままにしてください。これは必須フィールドで、デフ ォルトは [ISO (Protocol Profile 0x9F)] です。次に、このパラメータに使用可能な値を示しま す。**ECMA (Protocol Profile 0x91)**:通常ECMA PBXで使用され、Protocol Profile 0x91のみ を使用できます。このサービスパラメータがECMA (Protocol Profile 0x91)に設定されている 場合、ASN.1 Rose OID EncodingパラメータはUse Global Value (Value) ECMA)。[ISO (**Protocol Profile 0x9F)]** は、現在の ISO 推薦規格案です。このパラメータが [ISO (Protocol Profile 0x9F)] に設定されている場合は、[ASN.1 Rose OID Encoding] パラメータを [Use Local Value] に設定する必要があります。警告:[CallManager Administration] の [Trunk Configuration] で [Tunneled Protocol] フィールドが [Q.SIG] に設定されているクラスタ間ト ランクを使用している場合、Cisco CallManager は ECMA をサポートしません。このサービ ス パラメータを [ECMA (Protocol Profile 0x91)] に設定すると、すべてのクラスタ間トラン クの [Tunneled Protocol] フィールドを [None] に設定する必要があります。



## <u>Cisco 3745 の</u>設定

次に、show version と show running-configuration コマンドの Cisco 3745 MGCP デバイス上での 出力を示します。Cisco 3745 上のコントローラ T1 1/0 は Avaya S8700/G650 DS1 PRI カードに 接続されています。Q.SIG シグナリングは、Cisco 3745 と Avaya S8700/G650 間の PRI リンク に設定されています。

```
CCME_CUE_3745# sh vers
Cisco Internetwork Operating System Software
IOS (tm) 3700 Software (C3745-IS-M), Version 12.2(15)ZJ3, EARLY DEPLOYMENT RELEASE SOFTWARE
(fc2)
TAC Support: http://www.cisco.com/tac
Copyright (c) 1986-2003 by cisco Systems, Inc.
Compiled Thu 25-Sep-03 22:25 by eaarmas
Image text-base: 0x60008954, data-base: 0x61C2C000
ROM: System Bootstrap, Version 12.2(8r)T2, RELEASE SOFTWARE (fc1)
ROM: 3700 Software (C3745-IS-M), Version 12.2(15)ZJ3, EARLY DEPLOYMENT RELEASE SOFTWARE (fc2)
CCME_CUE_3745 uptime is 39 minutes
System returned to ROM by reload
System image file is "flash:c3745-is-mz.122-15.ZJ3.bin"
cisco 3745 (R7000) processor (revision 2.0) with 246784K/15360K bytes of memory.
Processor board ID JMX0814L3E2
R7000 CPU at 350Mhz, Implementation 39, Rev 3.3, 256KB L2, 2048KB L3 Cache
Bridging software.
X.25 software, Version 3.0.0.
SuperLAT software (copyright 1990 by Meridian Technology Corp).
Primary Rate ISDN software, Version 1.1.
2 FastEthernet/IEEE 802.3 interface(s)
25 Serial network interface(s)
1 terminal line(s)
2 Channelized T1/PRI port(s)
```

```
1 ATM AIM(s)
2 Voice FXS interface(s)
2 Voice E & M interface(s)
1 cisco service engine(s)
DRAM configuration is 64 bits wide with parity disabled.
151K bytes of non-volatile configuration memory.
125184K bytes of ATA System CompactFlash (Read/Write)
Configuration register is 0x2102
CCME_CUE_3745# sh run
Building configuration...
Current configuration: 3291 bytes
version 12.2
service timestamps debug datetime msec
service timestamps log datetime msec
no service password-encryption
hostname CCME_CUE_3745
logging queue-limit 100
voice-card 1
dspfarm
voice-card 5
dspfarm
ip subnet-zero
1
1
no ip domain lookup
isdn switch-type primary-qsig
no voice hpi capture buffer
no voice hpi capture destination
ccm-manager mgcp
ccm-manager music-on-hold
ccm-manager config server 172.28.221.18
ccm-manager config
mta receive maximum-recipients 0
1
controller T1 1/0
framing esf
linecode b8zs
pri-group timeslots 1-24 service mgcp
!
controller T1 1/1
framing sf
linecode ami
!
interface FastEthernet0/0
 description CCME-CUE-3745_to_cat3550
 no ip address
 duplex auto
 speed auto
!
```

```
interface FastEthernet0/0.1
encapsulation dot1Q 99
interface FastEthernet0/0.2
description NEW_S8700_G650
encapsulation dot1Q 300
ip address 172.28.221.49 255.255.255.240
ip helper-address 172.28.221.19
h323-gateway voip bind srcaddr 172.28.221.49
interface FastEthernet0/0.3
description MODULAR_MESSAGING_SOLUTION
encapsulation dot1Q 900
ip address 172.28.221.129 255.255.255.240
ip helper-address 172.28.221.19
interface FastEthernet0/0.4
encapsulation dot1Q 301
ip address 10.1.3.1 255.255.255.128
ip helper-address 172.28.221.19
interface FastEthernet0/0.5
encapsulation dot1Q 302
ip address 10.1.3.129 255.255.255.128
ip helper-address 172.28.221.19
interface FastEthernet0/0.6
encapsulation dot1Q 90
ip address 90.1.1.254 255.255.255.0
ip helper-address 172.28.221.19
interface Serial0/0
description CCME-CUE-3745_to_3600
ip address 25.0.0.1 255.0.0.0
clockrate 256000
no fair-queue
interface Serial1/0:23
no ip address
no logging event link-status
isdn switch-type primary-qsig
isdn incoming-voice voice
isdn bind-13 ccm-manager
isdn bchan-number-order ascending
no cdp enable
interface Service-Engine2/0
no ip address
shutdown
router eigrp 100
network 10.0.0.0
network 25.0.0.0
network 90.0.0.0
network 172.28.0.0
auto-summary
ip http server
ip classless
call rsvp-sync
voice-port 1/0:23
```

```
voice-port 4/0/0
voice-port 4/0/1
voice-port 4/1/0
voice-port 4/1/1
mgcp
mgcp call-agent 172.28.221.18 2427 service-type mgcp version 0.1
mgcp dtmf-relay voip codec all mode out-of-band
mgcp rtp unreachable timeout 1000 action notify
mgcp package-capability rtp-package
no mgcp package-capability res-package
mgcp package-capability sst-package
no mgcp timer receive-rtcp
mgcp sdp simple
mgcp fax t38 inhibit
mgcp rtp payload-type g726r16 static
mgcp profile default
dial-peer cor custom
dial-peer voice 1 pots
application mgcpapp
port 1/0:23
dial-peer voice 999410 pots
application mgcpapp
port 4/1/0
line con 0
password cisco
login
line 65
flush-at-activation
no activation-character
no exec
transport preferred none
transport input all
line aux 0
line vty 0 4
password cisco
login
!
end
```

# シスコのシステムと Avaya IP-PBX システム間の相互運用性についてテスト済みの機能

ここでは、Cisco Call Manager 4.1(2) プラットフォームと Q.SIG PRI トランクを介して Communication Manager 2.0 を実行している Avaya S8700/G650 間でテストされた機能のリスト を示します。

• 名前と電話番号の表示(双方向)

- 着信転送
- 2 つのシステム間での電話会議

## <u>シスコと Avaya の IP フォンをサポートするための Cisco Unity</u> ボイス メールの統合

この時点で、Q.SIGトランクを使用して、Avaya Communication Manager 2.0を実行するAvaya S8700/G650と、Call Managerバージョン4.1(2)を実行するCisco Call Managerプラットフォーム との間で物理ISDNを接続ををを接続できますAvaya S8700/G650へのPRI接続。Cisco Call ManagerプラットフォームにCisco Unityサーバを追加して、CiscoとAvayaの両方のIP電話にボイスメールをサポートできます。これを有効にするには、管理者が Cisco Call Manager プラットフォームに Cisco Unity を設定する必要があります。このセクションには、[Cisco Call Manager Administration] 管理ページでの Cisco Unity の設定方法を示すスクリーン キャプチャが含まれています。

注: ほとんどの設定を Cisco Voice Mail Port ウィザードで実行します。

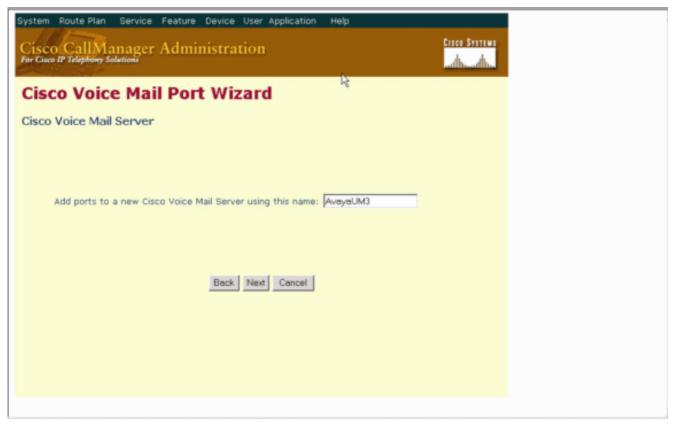
#### Cisco Call Manager への Cisco Unity の追加

次のステップを実行します。

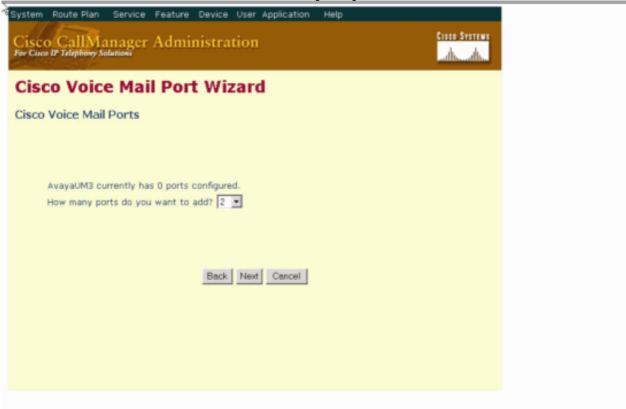
1. [Feature] で、[Voice Mail] **> [Voice Mail Port Wizard]** を選択します。[Create a new voice mail server] を選択し、それにポートを追加して [Next] をクリックします。

```
display station 7007
                                       STATION
FEATURE OPTIONS
           LWC Reception: spe
                                             Auto Select Any Idle Appearance? n
          LWC Activation? y
                                                       Coverage Hsg Retrieval? y
  LWC Log External Calls? n
                                                                  Auto Answer: none
             CDR Privacy? n
                                                             Data Restriction? n
   Redirect Notification? v
                                                   Idle Appearance Preference? n
 Per Button Ring Control? n
   Bridged Call Alerting? n
                                                     Restrict Last Appearance? y
  Active Station Ringing: continuous
        H.320 Conversion? U
                                       Per Station CPN - Send Calling Number? y
       Service Link Mode: as-needed
         Multimedia Hode: enhanced
                                                      Audible Message Waiting? n
                                                  Display Client Redirection? n
    MWI Served User Type: qsig-mvi
                                                  Select Last Used Appearance? n
Coverage After Forwarding? s
                                                      Multimedia Early Answer? n
                                                  Direct IP-IP Audio Connections? y
                                                         IP Audio Hairpinning? y
 Emergency Location Ext: 7007
```

2. シスコ ボイス メール サーバ名(AvayaUM3 など)を入力し、[Next] をクリックします。



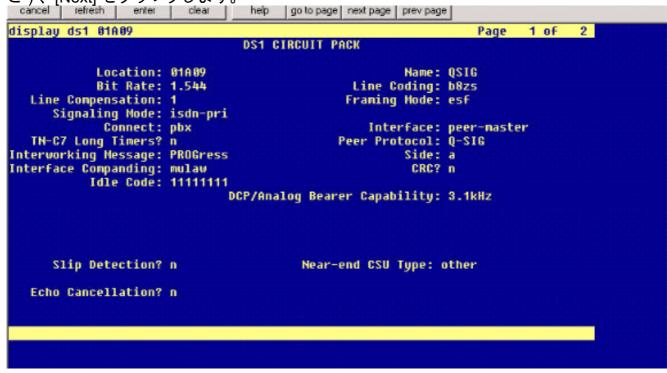
3. 必要なボイス メール ポートの数を選択し、[Next] をクリックします。



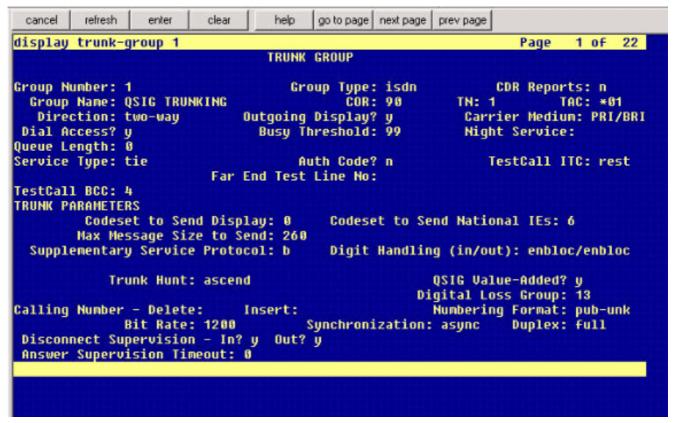
4. ボイス メール ポートの説明とデバイス プールを入力します。設定例では、[Description] として Avaya VMailPorts を、[Device Pool] として [Default] が入力されています。

```
display trunk-group 1
                                                                       2 of 22
                                                                Page
TRUNK FEATURES
         ACA Assignment? n
                                       Heasured: internal
                                                           Wideband Support? n
                                                          Maintenance Tests? y
                                 Internal Alert? n
                               Data Restriction? n
                                                       NCA-TSC Trunk Member: 10
                                      Send Name: y
                                                        Send Calling Number: y
           Used for DCS? n
                                        Hop Dgt? y
  Suppress # Outpulsing? n
                               Numbering Format: public
Outgoing Channel ID Encoding: exclusive
                                            UUI IE Treatment: service-provider
                                                 Replace Restricted Numbers? n
                                                Replace Unavailable Numbers? n
                                          Send Called/Busy/Connected Number: y
             Send UUI IE? y
               Send UCID? y
Send Codeset 6/7 LAI IE? v
                                                    Ds1 Echo Cancellation? n
Path Replacement with Retention? y
                            Network (Japan) Needs Connect Before Disconnect? v
                     SBS? n
```

5. [Beginning Directory Number] に入力し(4406 など)、[Display] に入力して(Voice Mail など)、[Next] をクリックします。



6. 次の画面で、「Do you want to add these directory numbers to a Line Group?」と尋ねられます。 [Yes] を選択します。電話番号を新しい回線グループに追加し、[Next] をクリックします。



7. 以前に入力したボイス メール サーバ(AvayaUM3 など)に一致する回線グループ名を入力します。

```
display trunk-group 1
                                                                         2 of 22
                                                                  Page
TRUNK FEATURES
          ACA Assignment? n
                                        Measured: internal Wideband Support? n
                                  Internal Alert? n
                                                        Maintenance Tests? y
NCA-TSC Trunk Member: 10
                                Data Restriction? n
                                       Send Name: y
                                                        Send Calling Number: v
                                         Hop Dgt? y
            Used for DCS? n
                                Numbering Format: public
   Suppress # Outpulsing? n
Outgoing Channel ID Encoding: exclusive
                                              UUI IE Treatment: service-provider
                                                  Replace Restricted Numbers? n
                                                 Replace Unavailable Numbers? n
                                           Send Called/Busy/Connected Number: y
             Send UUI IE? y
               Send UCID? y
Send Codeset 6/7 LAI IE? v
                                                     Ds1 Echo Cancellation? n
Path Replacement with Retention? y
                             Network (Japan) Needs Connect Before Disconnect? y
                     SBS? n
```

8. 次の画面に、これまで入力した設定が表示されます。設定に変更がない場合は、[Finish] を クリックします。

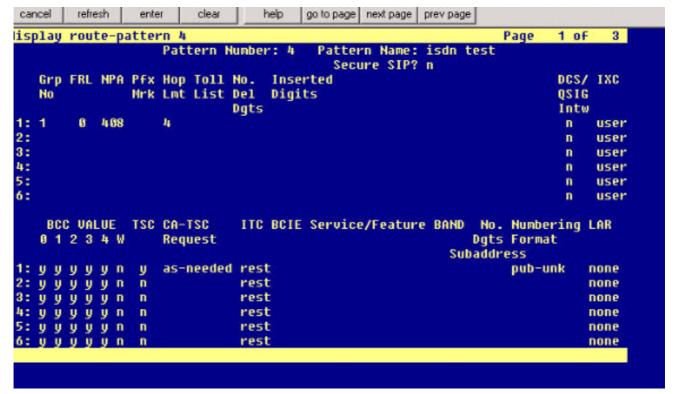
```
display trunk-group 1
                                                                           6 of 22
                                                                   Page
                                   TRUNK GROUP
                                        Administered Members (min/max):
                                                                            1/23
GROUP HEMBER ASSIGNMENTS
                                            Total Administered Hembers:
                                                                           23
               Code Sfx Name
       Port
                                      Night
                                                       Sig Grp
  1: 8188981
               TN464
                      G
  2: 01A0902
               TN464
                      G
  3: 01A0903
               TN464
                      G
  4: 01A0904
                      G
               TN464
  5: 01A0905
               TN464
                      G
  6: 81A8986
               TN464
                      G
  7: 01A0907
               TN464
                      G
  8: 01A0908
               TN464
  9: 01A0909
               TN464
 10: 01A0910
               TN464
               TN464
 11: 01A0911
               TN464
                      G
 12: 01A0912
 13: 01A0913
               TN464
                      G
 14: 01A0914
               TN464
                      G
 15: 01A0915
               TN464
```

9. [Hunt List Administration] Web ページで [Add a New Hunt List] をクリックします。

```
Group Number: 1 Group Type: isdn-pri
Associated Signaling? y Max number of NCA TSC: 10
Primary D-Channel: 01A0924 Max number of CA TSC: 10
Trunk Group for NCA TSC: 1
Trunk Group for Channel Selection: 1 X-Mobility/Wireless Type: NONE
Supplementary Service Protocol: b Network Call Transfer? n

Command:
```

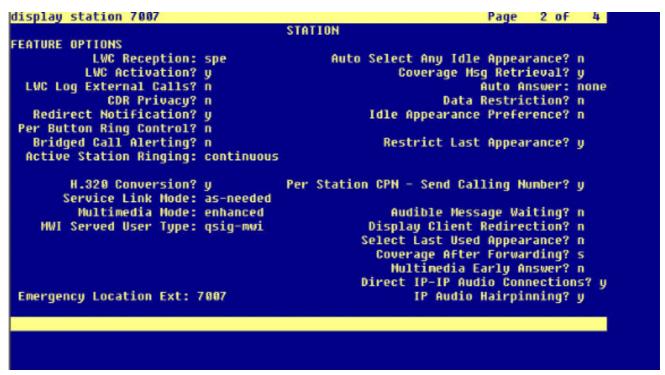
10. [Hunt List Name and Description] に入力します(Avaya VMailHL など)。また、[Call Manager Group] に [Default] を選択します。



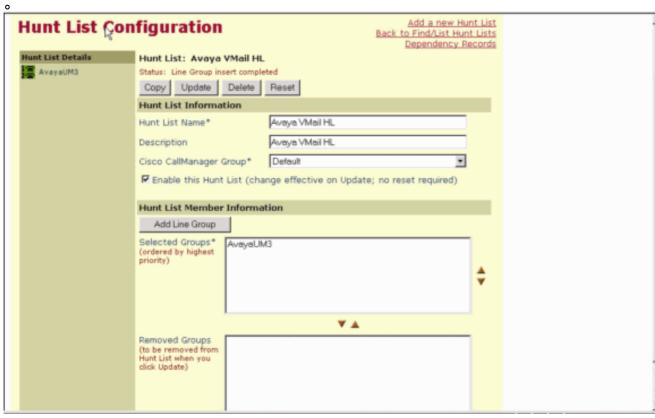
11. これは、ハント リストが正常に追加された結果を示しているスクリーン キャプチャです。 [Add Line Group] をクリックします。

AAR DIGIT ANALYSIS TABLE Percent Full:											
						10100			2		
Dialed	Tot	al	Route	Call	Node	ANI					
String	Min	Max	Pattern	Type	Nun	Reqd					
4	4	4	20	aar		y					
4	7	7	999	aar		n					
4001	4	4	4	aar		y					
4008	4	4	4	aar		y					
4015	4	4	4	aar		n					
44	4	4	4	aar		y					
5	4	4	10	aar		n					
5	7	7	999	aar		n					
5001	4	4	25	aar		n					
5050	4	4	10	aar		n					
555	7	7	4	aar		n					
7	7	7	999	aar		n					
70007950	8	8	45	aar		n					
8	7	7	999	aar		n					
88001	5	5	65	aar		n					

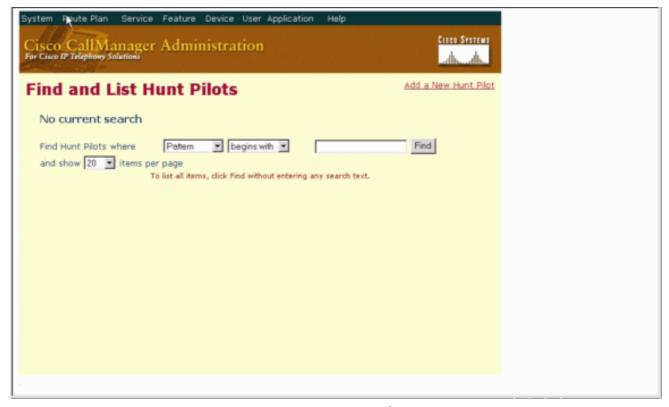
12. 以前に設定した回線グループを選択します。この例では AvayaUM3 です。



13. 次に、回線グループが正常に挿入された結果を表示したスクリーン キャプチャを示します



14. [Route Plan] > [Route/Hunt] > [Hunt Pilot] に移動します。表示された [Hunt Pilot] 画面から [Add a New Hunt Pilot] をクリックします。



15. [Hunt Pilot] に入力し(4408 など)、[Hunt List] を選択し(Avaya VMail HL など)し、 [Insert] をクリックします。



16. [Feature] > [Voice Mail] > [Voice Mail Pilot] に移動し、表示された画面で [Add a New Voice Mail Pilot] をクリックします。

```
cancel
                         clear
                                  help
         refresh
                 enter
                                        go to page | next page | prev page
                                                                          1 of 22
display trunk-group 1
                                                                  Page
                                 TRUNK GROUP
Group Number: 1
                                    Group Type: isdn
                                                               CDR Reports: n
  Group Name: OSIG TRUNKING
                                           COR: 90
                                                          TN: 1
                                                                        TAC: *01
   Direction: two-way
                              Outgoing Display? y
                                                           Carrier Medium: PRI/BRI
 Dial Access? y
                                Busy Threshold: 99
                                                           Night Service:
Queue Length: 0
Service Type: tie
                                     Auth Code? n
                                                              TestCall ITC: rest
                          Far End Test Line No:
TestCall BCC: 4
TRUNK PARAMETERS
         Codeset to Send Display: 0
                                         Codeset to Send National IEs: 6
        Max Message Size to Send: 260
  Supplementary Service Protocol: b
                                         Digit Handling (in/out): enbloc/enbloc
            Trunk Hunt: ascend
                                                       OSIG Value-Added? v
                                                     Digital Loss Group: 13
Calling Number - Delete:
                              Insert:
                                                       Numbering Format: pub-unk
              Bit Rate: 1200
                                      Synchronization: async
                                                                 Duplex: full
 Disconnect Supervision - In? y Out? y
 Answer Supervision Timeout: 0
```

17. 以前に設定したハント パイロット番号に一致するボイス メール パイロット番号を入力します。この場合、ハント パイロット番号も、ボイス メール パイロット番号も 4408 です。

```
display trunk-group 1
                                                                Page
                                                                      2 of 22
TRUNK FEATURES
         ACA Assignment? n
                                       Measured: internal Wideband Support? n
                                                         Maintenance Tests? y
                                 Internal Alert? n
                               Data Restriction? n
                                                      NCA-TSC Trunk Member: 10
                                      Send Name: y
                                                       Send Calling Number: y
           Used for DCS? n
                                       Hop Dgt? y
  Suppress # Outpulsing? n
                              Numbering Format: public
Outgoing Channel ID Encoding: exclusive
                                           UUI IE Treatment: service-provider
                                                Replace Restricted Numbers? n
                                                Replace Unavailable Numbers? n
                                          Send Called/Busy/Connected Number: y
            Send UUI IE? y
              Send UCID? y
Send Codeset 6/7 LAI IE? y
                                                   Ds1 Echo Cancellation? n
Path Replacement with Retention? y
                    SBS? n
                            Network (Japan) Needs Connect Before Disconnect? v
```

18. [Feature] > [Voice Mail] > [Voice Mail Profile] に移動し、[Add a New Voice Mail Profile] を クリックします。

displ	ay truni	c-group	1			Page	6 of	22
				TRUNK GRO	IUP			
				Admi	nistered Hembe	ers (min/max):	1/23	
GROUP	HEMBER	ASSIGN	HENTS		Total Administ	tered Hembers:	23	
	Port	Code	Sfx Nam	. Night	Sig	Grp		
1:	81A8981	TN464	G		Ĩ			
2:	01A 09 02	TN464	G		1			
3:	01A 09 03	TN464	G		1			
4:	01A 09 04	TN464	G		1			
5:	01A 09 05	TN464	G		1			
6:	01A 09 06	TN464	G		1			
7:	01A 09 07	TN464	G		1			
8:	01A 09 08	TN464	G		1			
9:	01A 09 09	TN464	G		1			
10:	01A0910	TH464	G		1			
11:	01A0911	TN464	G		1			
12:	01A0912	TN464	G		1			
13:	01A0913	TN464	G		1			
14:	01A0914	TN464	G		1			
15:	01A0915	TN464	G		1			
		7000000						
1								

19. ボイスメールプロファイルの名前と説明(AvayaVMailProfileなど)を入力し、ステップ 17でボイスメールパイロット番号を選択します。この場合、ボイスメールパイロット番号 は4408です。

```
SIGNALING GROUP

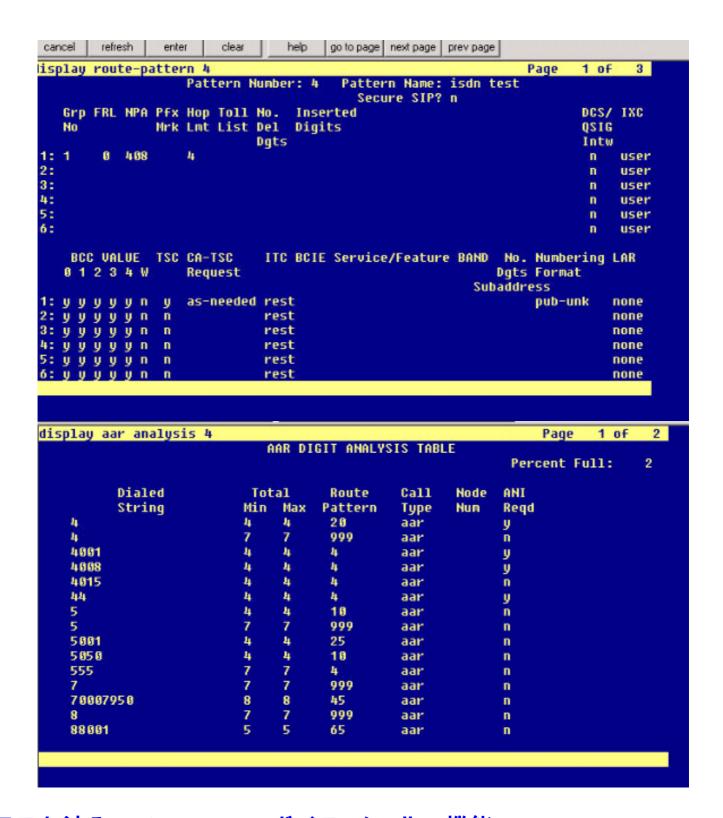
Group Number: 1 Group Type: isdn-pri
Associated Signaling? y Hax number of NCA TSC: 10
Primary D-Channel: 01A0924 Hax number of CA TSC: 10
Trunk Group for NCA TSC: 1

Trunk Group for Channel Selection: 1 X-Mobility/Vireless Type: NONE
Supplementary Service Protocol: b Network Call Transfer? n

Command:
```

20. [Features] > [Voice Mail] > [Message Waiting Indicator] > [Add a New Message Waiting Number] **に移動し、[Message Waiting Indicator (MWI) On/Off] に番号を追加します。**次に、メッセージ待機インジケータ ON/OFF 番号の 2 つのスクリーン キャプチャを示します

٥



## <u>テスト済みの Cisco Unity ボイス メールの機能</u>

次に、Cisco Call Manager 4.1(2) プラットフォームと Communication Manager 2.0 を実行している Avaya S8700/G650 間に Q.SIG PRI トランクを使用して Cisco Unity ボイス メールにアクセス するために使用する Avaya の IP フォンでテストした Cisco Unity ボイス メールの機能のリストを示します。

- 内線グリーティング
- 通話中グリーティング
- MWI
- 簡単なメッセージ アクセス

## 関連情報

- 音声に関する技術サポート
- 音声とユニファイド コミュニケーションに関する製品サポート
- Cisco IP Telephony のトラブルシューティング
- テクニカル サポートとドキュメント Cisco Systems